

写真>>  
カレッジ猪苗代探訪  
の様子>>

### 裏磐梯発エコツ ーリズムの普及 事業に向けて

福島県より「ふるさと雇用  
再生事業」の委託を受け、  
平成21年度より3年間裏  
磐梯からエコツーリズムの  
普及へ向けて県内へ情報  
を発信する「裏磐梯発エコ  
ツーリズム普及事業」に着  
手しています。

### お知らせ

『エコ得キャンペーン』  
『Web・ミニコミ誌』  
開催中です！

エコカーを対象とした『エコ  
得キャンペーン』と『WEB・ミ  
ニコミ誌』を使って裏磐梯を  
アピールする事業を行って  
います。

詳細は随時協会ホーム  
ページにアップします。  
詳しくはWebでご覧ください  
し。

[www.urabandai.info](http://www.urabandai.info)

### 今月のイチオシ！

裏磐梯エコツーリズム  
『守り狐』

新しい年の無病息災を  
「守り狐」に託して皆様に  
「幸せのおすそ分け」を…  
ゆく年くる年会場でお求め  
ください。(当日限り有効)  
定価500円を  
→400円で販売します！

### クーポン券



裏磐梯  
エコツー協会  
守り狐  
100円引き

有効期間：21年12月31日当日のみ



### 目次

P.1

カレッジ報告

ゆく年くる年のご案内

P.2

五色沼探勝路モニタリング

活動報告

## おもしろハッケン！～猪苗代～

### 『伝保人と歩く猪苗代歴史探訪』の報告！！

今回のカレッジは裏磐梯を飛び出し猪苗代町で行いました。11月11日(水)小雨の降る寒い一日でしたが、参加者の皆さんは好奇心旺盛！雨なんか吹き飛ばすほどの探究心でした。平山城の典型である亀ヶ城は、1191年、奥州征伐の軍功により頼朝から会津四郡を与えられた三浦義連の四男光盛によって猪苗代氏を称しました。会津藩の東の要として重要な役割を持っていた亀ヶ城跡には野面積みの石垣ややぐら門跡であろう場所もあって、在りし日の城の様子が目の前に浮かびあがってくるようでした。当時から城の建設を進めるにあたっては風水を取り入れる事が流行っていたのですが、



この亀ヶ城も風水に基づいて忠実に作られていた事実に興奮は尽きません。(日光東照宮などは有名ですよね。)

午後からはバスで裏磐梯からの水が引かれる土田堰終点へ移動し、殺生石や弁慶の硯石の大きさに圧倒され今度は小平湯へ。日本三大天満宮のいわれは石碑の中にありました。世はまさに戦国ブーム、にわか城マニア・にわか歴女になった気分猪苗代町内を闊歩し、講師の五十嵐さんにもたくさんの質問が飛び交い充実した内容でした。このプログラムは一度だけじゃもったいないと、来年度以降も行う予定です。

## みんなで年越しすんべ！ 『ゆく年くる年』

みんなで  
年越しすんべ！

日時 12月31日 PM10:00～  
場所 裏磐梯観光案内所前  
内容 PM10:00～年越しそば(¥300/1杯)  
AM 0:00～新年もちつき(無料)

※当日は餅つき体験もできる！  
※お土産も販売中！

バスにて送迎いたします。送迎にはおんべ下付！！  
22:00着、23:30発 2回：21時までおんべ下付！！  
中川 090-3366-3999 中川庄 090-5849-3801  
里磐梯 090-4456-0096

10年くる年実行委員会  
会長 黒澤俊光  
北磐梯支店 090-4456-2727  
090-4456-0096

当日必ず持参下さい！！  
お土産1杯無料です！！  
※おんべは持ち帰り禁止！！

今年もまた、ゆく年くる年実行委員会による「年越しイベント」が行われます。昨年大好評の大根蕎麦が食べられますし、また、新年のもちつきで餅もふるまわれます。協会では昨年に引き続き、「大吉 守り狐」を販売いたします。お正月に帰省される皆さん。懐かしい人に出会えるチャンス！ふるさとのあの寒～い冬をみんなで吹き飛ばし、今年最後の夜を熱～く過ごしましょう。

日 時：平成21年12月31日(木) PM10:00～  
連絡先：090-4456-0096(会長・黒澤)

### 裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村  
大字松原字小野川原 1092-65  
TEL 0241-23-7860  
FAX 050-7541-2411  
[www.eco-urabandai.com](http://www.eco-urabandai.com)



# 今年度エコツーリズム協会【活動報告】



## 写真

### 〈守り狐・昔話の紹介〉

「むかしむかし裏磐梯の奥山には白狐がたくさん住んでいました・・・。」

このお話は木地師や地域の人々と狐との物語を地域に残る伝記や歴史書などをひも解いてわかりやすく絵本にしたものです。

絵付け体験をされる皆さんに裏磐梯のことを知っていただき、より良く生きるための“守り狐”の心を届けたいと思っています

## エコツーリズムカレッジとは？

観光地裏磐梯としての魅力(自然・歴史・文化・人材)を掘り起こし、それを学び、守り、伝える活動を通し、質の高いサービス(おもてなし)の提供を可能にする目的としてエコツーリズムカレッジを開講し、村民総ガイドを目指しています。

カレッジは、どなたでも参加できます。ぜひ、一緒に裏磐梯の宝を再発見・再認識いたしましよ！

## お知らせ

### <1月>

★おもてなし料理教室  
(観光協会と合同で行います)  
平成22年1月下旬

### <2月>

★裏磐梯ウィンターフェスタ  
(仮称)  
平成22年2月26日～28日

★スノーシューであそぼう  
平成22年2月中旬

## 五色沼探勝路モニタリング調査



五色沼探勝路 るり沼  
2009.10.14撮影

皆さんはヨシの刈取り後の“るり沼の眺め”をもうご覧になりましたか？  
今年7月7日(火)、環境省の立会いのもと、北塩原村政策課と観光協会が中心となって「五色沼自然探勝路内のヨシの刈取りと通景線確保作業」が行われました。

協会ではその作業から雪の降るまでの5ヶ月間、月1回のヨシの復元状態とその後の通景線の調査を行ってきました。青沼ではヨシを倒伏し、るり沼ではヨシの刈取りを行い、その復

元状態の比較をデータに集め、弁天・毘沙門沼では沼を覆って見えにくくなった木々の枝払いをすることで、通景線の変化を記録してきました。GPSで場所を特定し月1回の観察と写真撮影を行い、合わせて整備の必要な箇所のデータも集め現在報告書を作成しています。

天候の良い日もありましたが雨模様が多く、整備が必要な地点ではどのような対策が望まれるのか具体的な対処法も盛り込む事が出来ました。そのかいあって先月から歩道整備の工事が一部行われています。柳沼の絶滅危惧種・ミクリの調査もでき、とても充実した内容となりました。

ヨシの刈取りを行ったるり沼では「沼と磐梯山が良く見えるようになった。」「沼のウカミカマゴケも良く観察できるようになって素晴らしい！！」などの声が聞かれるようになっています。



2009.7.7.  
作業中の様子です。  
上・青沼 右・るり沼



2009.7.7撮影



2009.10.14撮影

弁天沼展望台からの景色です。新緑の頃とはもちろん違いはありますが・・・  
弁天沼の美しい表情がはっきりと確認できます。